

第24回母から子への 手紙コンテスト 表彰式・特別講演会

入場無料

絵本の世界から伝える、親と子の絆 絵本作家・松本春野さん

母から子への手紙コンテスト表彰式の開催と併せ、今回からコンテストの最終選考委員を務める松本春野さんによる講演会を開催します。

絵本の作品を通して語る“思いを届ける力”。読む人の心をあたためる絵本の魅力、そして言葉がつなぐ家族の絆についてお話いただきます。

日時

2025年

12月7日

日

10:00-12:10

会場

猪苗代町体験交流館
(学びいな)

耶麻郡猪苗代町字鶴田141-1
TEL 0242-72-0180



松本春野（まつもとはるの）

絵本作家。1984年、東京都出身。猪苗代町にアトリエを構え、東京～福島間の二拠点居住生活を送っている一児の母。主な著書は、ボローニャ・ラガッツィ賞 The BRAW Amazing Bookshelf SUSTAINABILITY選出の『トットちゃんの 15つぶの だいち』（原案／黒柳徹子 文／柏葉幸子 講談社）第4回親子で読んでほしい絵本大賞2位、他二つの賞を受賞した『バスが来ましたよ』（文／由美村嬉々 アリス館）けんぶち絵本の里大賞アルパカ賞受賞の『おばあさんのしんぶん』（原作／岩國哲人 講談社）『Lifeライフ』（文／くすのきしげのり 瑞雲舎）など。祖母はいわさきちひろ。

主催：猪苗代町絆づくり実行委員会